



<報道関係各位>

2022年2月1日  
CRITEO 株式会社

**Criteo、「JICDAQ 認証」を取得  
「JICDAQ 品質認証事業者」として登録**



コマースメディアプラットフォームで世界をリードするグローバルなテクノロジー企業である Criteo (クリテオ、本社:フランス、日本代表取締役:グレース・フロム、以下 Criteo)は、デジタル広告品質の第三者認証機構「JICDAQ (一般社団法人 デジタル広告品質認証機構)」の認証基準に基づき、一般社団法人日本ABC協会による海外認証の確認を経て、「アド Fraud を含む無効配信の除外」(“人”に届いていない広告配信の排除)および「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保」(明らかに違法・不当な広告掲載先の排除)の2分野で、「品質認証事業者」として認証されましたのでお知らせいたします。

● **JICDAQ について**

JICDAQ は、デジタル広告の品質を認証する機関として、公益社団法人 日本アドバイザーズ協会、一般社団法人 日本広告業協会、一般社団法人日本インタラクティブ広告協会の広告関係3団体により2021年3月に設立されました。デジタル広告の健全な発展のために、JICDAQ はデジタル広告関連事業者の「アド Fraud を含む無効トラフィックの除外」と「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保」に関わる業務プロセスの認証基準を制定し、その基準に沿った適切な業務を行っている事業者を公開しています。

● **認証の概要**

Criteo が提供する全てのソリューション・プロダクトにおいて、「無効トラフィックの除外対策」と「ブランドセーフティの確保」の2分野において品質認証を取得しました。



## ● Criteo の取り組み

これまでも国内外でデジタル広告の品質の確保に取り組んできた Criteo は、米国認証機関 TAG (Trustworthy Accountability Group) において、『TAG 認定の不正防止』、『広告インベントリ品質ガイドライン』、『海賊版サイトでの広告表示やブランド価値毀損防止』の 3 つの認証を 2019 年に取得しています。

Criteo の日本、韓国、中国地域担当 マネージングディレクター であるグレース・フロム (Grace Fromm) は次のように述べています。「Criteo は、デジタル広告エコシステムの健全化を目指し、これまでもアドフraud やブランドセーフティの課題に国内外で積極的に取り組んできました。この度 JICDAQ の認証を取得したことで、日本における弊社のコミットメントが名実ともに認められたことを嬉しく思っております。『公正でオープンなインターネットを支持し、すべての人により良い体験を提供する』という当社のビジョンを実現するべく、これからも Criteo は健全な広告ビジネスが確保され、ブランドや消費者にとって有益な広告が配信されるよう、日本のデジタル広告業界の課題に継続して取り組んでまいります」

## ■ Criteo (クリテオ) について ■

Criteo (NASDAQ : CRTO) は、世界をリードするコマースメディアプラットフォームを提供するグローバルテクノロジー企業です。およそ 2,700 名の Criteo チームメンバーは、世界の 22,000 人以上のマーケターと数千人以上のメディアオーナーと提携して、世界最大級のコマースデータセットをアクティブ化し、より良いコマースの成果を推進しています。Criteo は、新たな発見、イノベーションの実現、より豊富な選択肢を可能にする、公正でオープンなインターネットを支持しながら、信頼性に優れたインパクトのある広告を強化することで、すべての消費者に豊かな体験をもたらします。 ※CRITEO 株式会社はその日本人です。 [www.criteo.com/jp/](http://www.criteo.com/jp/)

本件に関する報道関係者お問い合わせ先

CRITEO 株式会社 広報 酒井

CRITEO 株式会社 PR 事務局 (アリソン・アンド・パートナーズ株式会社内)

E-mail : [criteo\\_pr@allisonpr.com](mailto:criteo_pr@allisonpr.com)